

研究者と市民の架け橋になるための 学生アンバサダーの取り組み

Innovation for NEW HOPE 学生アンバサダー

大学名

氏名



■ 本日私たちがお伝えしたいこと

1 ドラッグラグ・ロスの現状

2 患者の声

3 私たちの取り組み



まずは動画をご覧ください

©2025 Innovation for NEW HOPE

学生が挑む！市民の疑問解決プロジェクト ～最先端の治療法を届けるために～

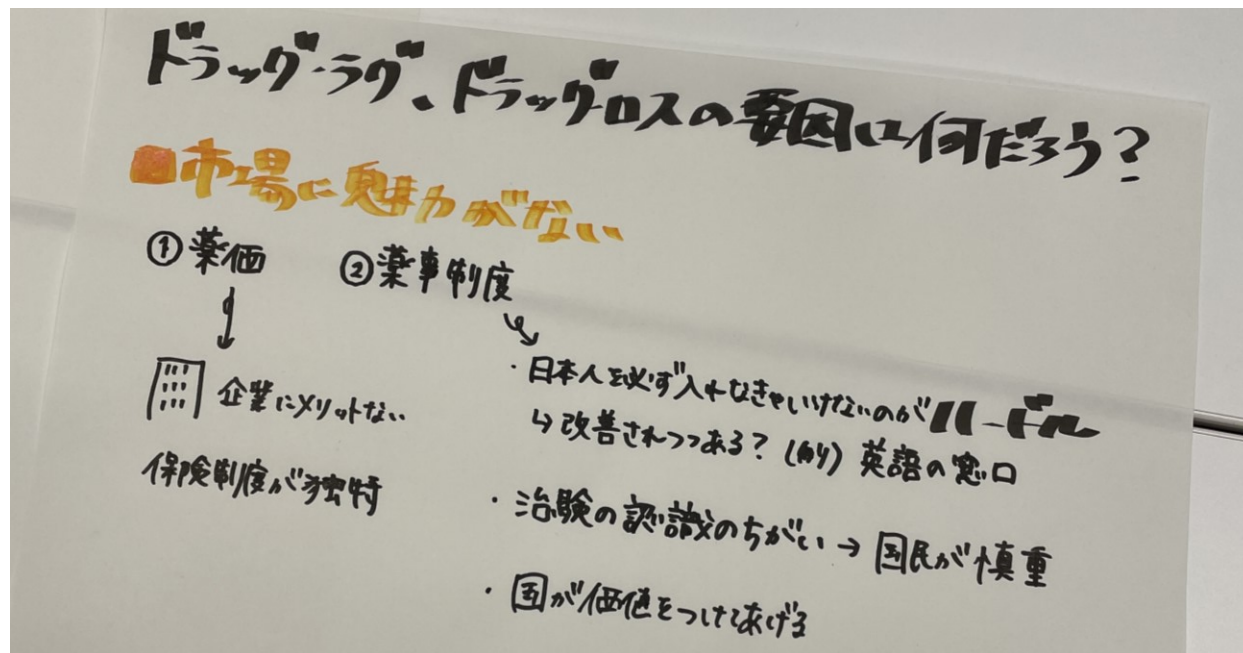


私たちの取り組み＜医療に関する体験プログラムへの参加＞



① 日本の医療の現状

内容：患者遺族の講演、Innovation for NEW HOPE発起人の講演等



参加学生の声

ドラッグラグ・ロスについて

- ・一刻も早い解決が求められると痛感した
- ・多くの市民に伝え、問題視してもらうことの必要性を感じた

プロジェクトへの意気込み

- ・主体的に行動し、社会へ理解を広めていく一助になれるよう努力したい

私たちの取り組み＜医療に関する体験プログラムへの参加＞

② 創薬研究の最前線

内容：アステラス製薬つくば研究センター見学、研究員との対話等



参加学生の声

オープンイノベーションの重要性について

- ・創薬研究が高度化していく中で、業界全体で協力し支えあう必要性を感じた
- ・異なる組織が連携し、強みを活かして新たな価値を創造することが大切と思った
- ・社会全体で共通認識を持って取り組めるかが鍵になると理解した

③医薬品がもたらす価値と患者の姿

内容：薬剤経済学専門家の講演、Innovation for NEW HOPE発起人の講演、分身ロボットカフェでのロボットを介した患者さんとの対話等



参加学生の声

医薬品がもたらす価値の多様性について

- ・必ずしも治療の効果を求めることだけが良いとは限らないことを知った
- ・医療に対する価値観は人それぞれであることを理解した

患者の思いについて

- ・患者さんにとって最先端の医療が希望になっていることを痛感した

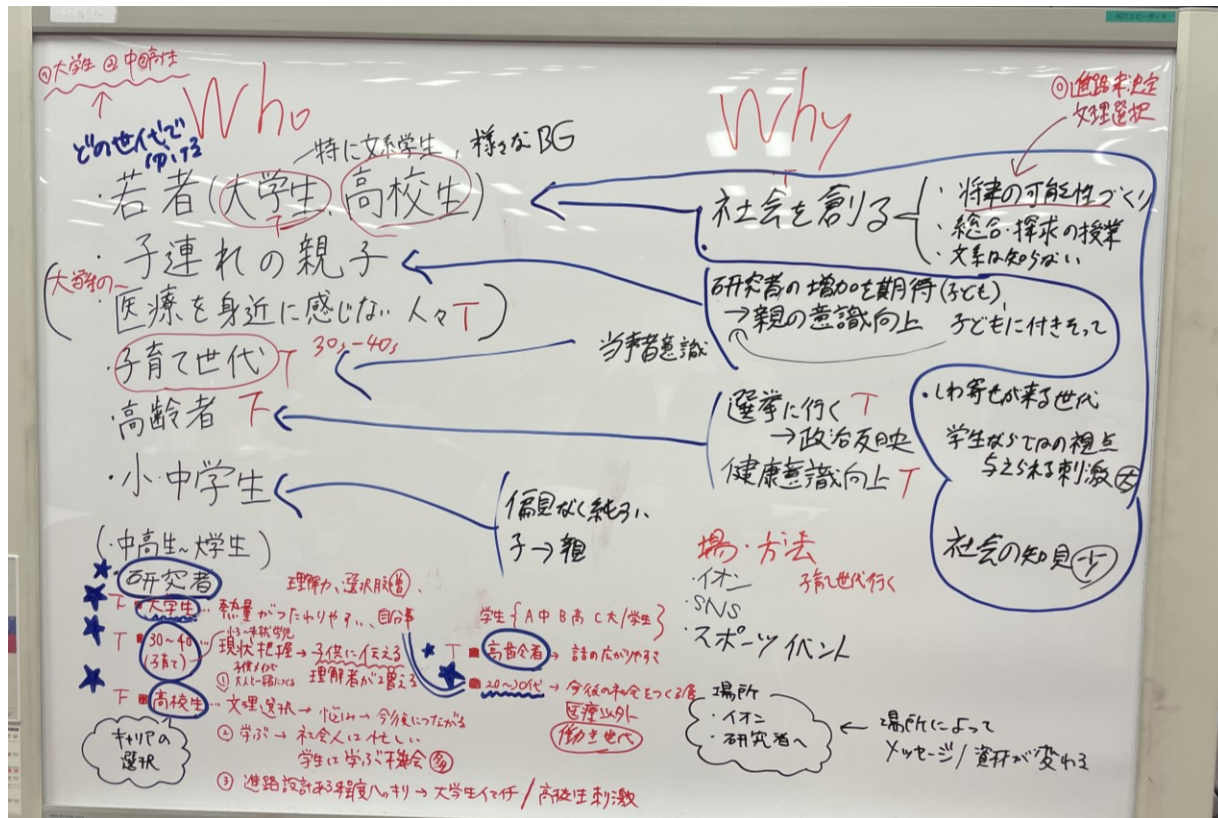
私たちの取り組み＜医療に関する体験プログラムへの参加＞

④日本の薬価・医療制度

内容: アステラス製薬社員の講演、明治安田生命保険*社員の講演、グループディスカッション等



*明治安田生命保険相互会社



参加学生の声

薬価・医療制度について

- ・薬価や保険制度など、経済的な視点での医療の捉え方を学んだ
- ・持続可能な医療制度をつくっていかなくてはならないと感じた
- グループディスカッションを経て
- ・他者の新たな考え方に触れ、視野が広がり、刺激をもらった

私たちの取り組み＜資材制作＞

みなさんこんにちは！
本日は、まもりソ！私立アステラス大学の展示に
遊びに来てくれてありがとうございます☆
私の名前はまもりそ博士🎓
一緒に医療問題について考えていきます！
まずは1人の大学生のある1日を
覗いていきましょう！



ターゲット：**大学生**
企画：学園祭でのワークショップ

チーム名：まもりソ！私立アステラス大学

資材にかけた思い

私達が体験プログラムを通じて医療問題について知り、行動しようという気持ちになったように、
大学生の意識も変えたい

ターゲットに伝えたいこと

最先端の治療が届かない人の存在と自分が意識や行動を変えるだけで誰かが助かるかもしれないと
いう現実について

ターゲット: **大学生**
企画: 体験型 **すごろく** + **講義**



患者さんを社会全体で支えていけるような構図を作りたい

大学生は活動力と知識量を持つ世代なので、その力を駆使して世の課題解決のために行動して欲しい
ということ

私たちの取り組み<資材制作>



ターゲット：高齢者 企画：高齢者に向けたイベント (ポケットティッシュ、ポスター、お薬川柳)

チーム名：あいしずだもんで

資材にかけた思い

「最先端治療」というあまり聞き馴染みのない言葉や日本の医療が抱える課題を少しでも身近に、自分ごととして感じてもらいたい

ターゲットに伝えたいこと

普段の行動が日本の医療の課題に結びついているということ、逆に言えば普段の些細な行動や何気ない行動が日本の医療を救い、最先端医療を届けるための第一歩となるということ

3

私たちの取り組み<資材制作>

5

+ 2Pt

おお！すごいぶっしつはっけん！

これはきくかも！？
けんきゅうはつづくよ！



ターゲット：**子育て世代**
企画：親子で楽しめるすごろく

チーム名：おくすりレンジャー

資材にかけた思い

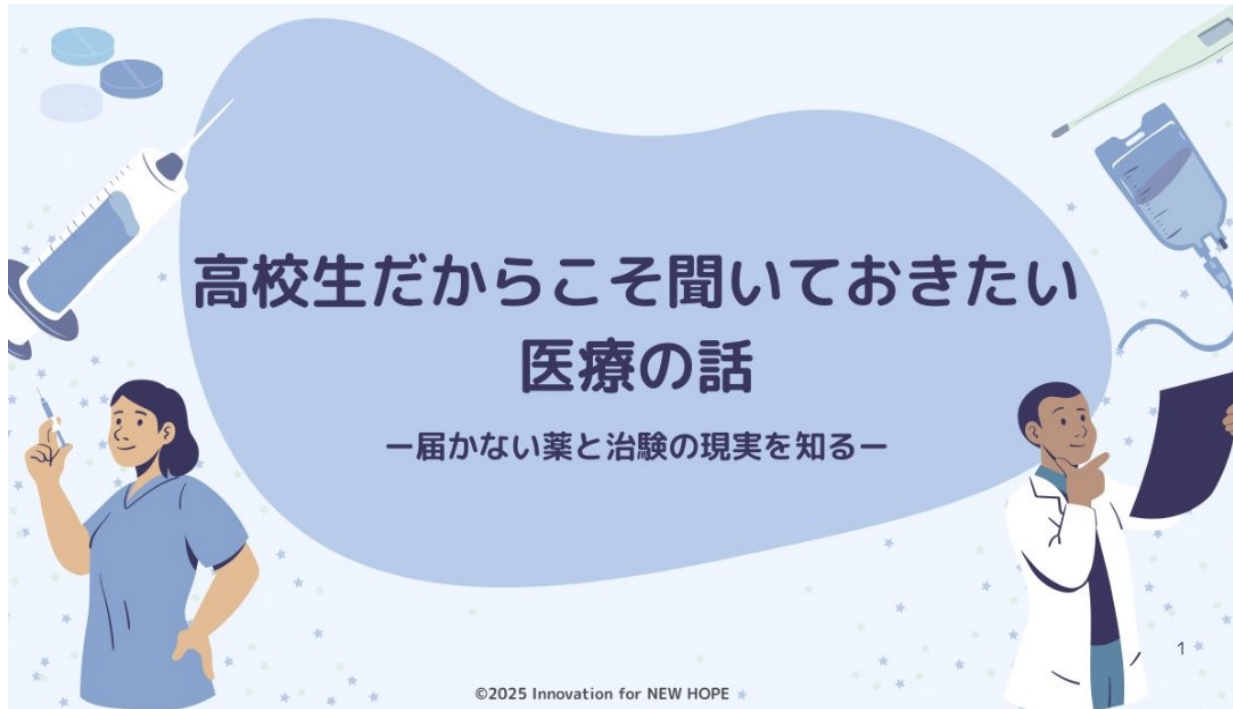
親子の対話を通じて医療への興味関心をもつきっかけとなるような体験を提供したい

ターゲットに伝えたいこと

薬ができるまでの過程や、現在の医療課題の現状

3

私たちの取り組み<資材制作>



ターゲット：**高校生**
企画：ドラッグラグ・ロスにまつわる授業

チーム名：東西🐭

資材にかけた思い

高校生に自分事としてドラッグラグ・ロスの問題をとらえてもらい、選挙投票への参加といった具体的な行動を促したい

ターゲットに伝えたいこと

身近なことからどのようなことができるか自分から考えてほしい

3

私たちの取り組み<資材制作>

■ 本日私たちがお伝えしたいこと

1 ドラッグラグ・ロスの現状

2 患者の声

3 私たちの取り組み



Innovation for
NEW HOPE

ターゲット：**研究者**

企画：

我々学生アンバサダーが
行っているの活動紹介

チーム名：三位一体

資材にかけた思い

研究者に自分事として医療課題への意識を高めてもらい、何かできることはないか一緒に考えたい

ターゲットに伝えたいこと

実際の患者さんの声や、ラグ・ロスの解決に向けて我々が行っている活動

活動に参加前後での私たちの意識や行動の変化

	意識	行動
Innovation for NEW HOPE 参加前	・医療課題(ドラッグ・ラグ/ロス)を知らなかった ・希少疾患は遠い存在のように感じていた	・特に何のアクションも起こしていなかった
Innovation for NEW HOPE 参加後	・医療課題で困っている患者さんやご家族に対して自分たちにできることをしたいと思うようになった ・どうしたら医療課題に興味がない人でも興味をもってもらえるのかを考えるようになった ・文理問わず医療課題に貢献できる可能性を感じた ・患者と「一緒に取り組む」という意識が芽生えた ・(医療に関係ない専攻としても)自分が将来どのように医療問題に貢献できるのか考えるようになった	・自分から主体的にラグロスの現状について友人や両親に話すようになった ・大学院の研究テーマを患者参画にした



研究者と市民の架け橋になるために
私達は市民に向けた活動を今後も継続していきます